

事業所名	ウィズ・ユー大宝	支援プログラム（児童発達支援）	作成日	令和 7 年 11 月 1 日
法人（事業所）理念	私たちは生涯に渡り地域の障害のある方が安心して生活できるようにサポートします。			
支援方針	一、利用者様、ご家庭、地域の課題に真摯に向かい合い、ニーズに合わせたサービスを提供します。 二、利用者様、ご家庭のご状況に合わせ、最適な環境の事業所をご案内しあげます。※ 三、利用者様の将来につながるように、長期的な視点で支援を行います。			
営業時間	10 時 00 分から 19 時 00 分まで	送迎実施の有無	<input checked="" type="radio"/> あり	なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	来所時の体温測定を行い、体調の変化に気付き意思表示が困難である子どもの障害の特性および発達の過程に配慮します。 小さなサインからの心身の異変に気付けるよう観察を行っていきます。 基本的な生活スキルを身に付けられるよう個々の子どもに適した支援をしていきます。		
	運動・感覚	感覚の特性へ対応しつつ視覚や触覚といった感覚を活かした活動を取り入れます。 体を動かす楽しさを感じながらバランス感覚、運動機能、感覚統合を育てていきます。		
	認知・行動	身近な物の遊具に興味を持って関わり、自分なりに比べたり考えたり試したりして、工夫して遊ぶことが出来るよう支援します。 役割を持ったおままごとやお買い物などのごっこ遊びなどを通して、集団での適切な行動への対応支援をしていきます。		
	言語 コミュニケーション	活動や関わりを通して年齢に応じた言葉使いを身につけ、コミュニケーション能力を向上出来るよう支援します。 いろいろな体験を通して見たり聞いたり、感じたり考えたりしたことを自分なりに言葉で表現できるよう支援します。		
	人間関係 社会性	小集団遊びや活動を通してお友達と遊ぶ楽しさを知り、おもちゃの貸し借りや順番を待つなどのルールや決まりを守ることが出来るよう支援します。 トラブル時に気持ちを整理し、簡単な言葉で伝える練習をしていきます。		
家族支援	施設とご家庭での困りごとや改善点があればご家庭と一緒に考えたり実践し目標が達成出来るよう支援します。 ご家庭の希望に応じて関係機関と情報を共有し、連携して双方の支援に役立てます。	移行支援	子どもの特性等を踏まえた一貫した支援を行うため、移行先との支援内容等についての情報共有や擦り合わせを行うなどの取り組みをしていきます。	
地域支援・地域連携	地域の定例会議に参加し、地域の課題の共有と解決に努めています。 学校とも情報共有をし、必要な支援につなげています。	職員の質の向上	毎日の朝礼時にスマールステップの研修の実施しています。 経験、職種、等級に応じた研修の参加を促し、スキルアップの機会をつくりていきます。	
主な行事等	季節に応じたイベント活動(節分、夏祭り、クリスマス会等) 学休日、長期休暇のイベント活動(工作、クッキング、お出かけ) 保護者様が交流をとるよう保護者会の実施。講師を招いてセミナー等を実施しています。			